

1. 組合の事業活動の概況に関する事項

(1) 当該事業年度の末日における主要な事業活動の内容と成果

営農経済部門

事業報告

営農経済部門では、自らの行動が「組合員と地域の発展に繋がる」との意識を持って活動するとともに、持続可能な農業経営を目指し、農業所得の向上を最優先に第8次農業振興基本計画の周知と実践に取り組みました。

営農指導事業では、データ駆動型農業(I o PクラウドS A W A C H I)の普及により、環境と調和した農業を実践するとともに、近年の重要課題である高温化対策の実証やスマート農業技術の普及拡大に取り組みました。

販売事業では、農畜産物の適正な価格形成に向けて、消費者理解の促進と販売取扱高の維持・拡大を目指し、行政と連携して消費地への販売促進活動を実施するとともに、市場関係者の産地招聘等を積極的に行い、販売情勢の情報収集や生産コストを反映した農産物の適正価格販売について要請した結果、販売取扱高は43億 2,243万円(計画対比 107.4%)となりました。

経済事業では、農業生産コストの抑制を念頭に各産地での地域一括供給の拡大や安価で確かな品質・性能を有する生産資材の供給に取り組み、厳しい経営環境に直面している農業者や産地を支援しました。その結果、購買品供給高は14億 7,935万円(同96.0%)となりました。

【重点実施事項の報告】

〔営農指導〕

- ① 営農指導員は、産地と品目の課題解決について営農アドバイザーからの助言や現地圃場での講習を活かし、農家の栽培技術の高位平準化と農業生産の維持・拡大に取り組みました。
- ② 営農渉外員は、低コスト資材の情報提供や、肥料・農薬の地域一括供給の推進など、組合員に寄り添った渉外活動を実践しました(延べ訪問件数 8,114件)。
- ③ 労働力確保対策では、新聞・ホームページ等にて募集を行い、農作業ヘルパーを延べ 149名 斡旋しました。また、農福連携事業において、出荷場での作業委託(1件)および個人農家の作業委託(1件)を斡旋しました。
- ④ 融資渉外員と連携し、制度資金等の提案活動(8件)に取り組みました。
- ⑤ 地球温暖化による気温上昇が農業に深刻な影響を与えているなか、B S資材等の実証試験を行い、その効果を確認しました。
- ⑥ スマート農業技術の普及拡大に向けて、スマート農機展示実演会等への参加勧奨とともに、活用できる補助事業の周知を図りました。

※ B S(バイオスティミュラント)資材とは、肥料・農薬・土壌改良剤とは異なり、高温や干ばつなどの環境ストレスを軽減し、植物の本来持つ能力を高め、健全な生長を促す資材のこと

〔生活指導〕

- ① 女性部・青壮年部とＪＡ役職員との対話学習会や部会活動を通じて相互理解を深め、組織の活性化を図りました。
- ② 直販所の食品表示調査を実施しました。また、女性部加工グループに加工所の衛生管理について指導しました。
- ③ ＪＡくらしの活動として「親子でアグリ」を開催（３回）しました。また、金融課と協力し、参加されたお子様へお金についての学習会を開催しました。
- ④ 「ふれあい加工教室」（２回）や「ＪＡcademy～ジェイアカデミー～」（３回）等での地域住民との交流を通じ、フレッシュミズ世代の女性部加入促進に取り組みました。
- ⑤ 「家の光三誌」の普及と活用に取り組み、記事活用による教育情報活動や生活文化活動の充実を図りました。

〔販売〕

- ① 取引市場へ積極的に出向き、生産コストを反映した適正価格での販売要請を実施するとともに、有利販売を見据えた市場関係者との関係構築に取り組みました。
- ② 出荷包装資材の見直しを図り、コスト削減に向けた検証を実施しました。その結果、一部品目において規格および包装資材の変更を実現し、出荷経費の削減となりました。
- ③ 集出荷場版ＧＡＰの巡回指導を実施し、出荷場での異物混入等の事故防止を図り「安全・安心」な農作物の供給に取り組みました。
- ④ 昨年度に引き続き、集出荷場の効率的な運営に向けた再編整備について生産部会との協議を行いましたが、集約には至りませんでした。
- ⑤ 米穀系統外出荷者に向けて系統出荷への推進を実施したことにより、集荷量は増加（前年対比 100.8％）しましたが、不安定な米穀情勢により厳しい販売状況となりました。

＜１＞ 主要な品目の販売状況

（単位：千円）

品 目	単 位	前 期	当 期	増 減	前期対比
米穀	取 扱 高	421,939	693,362	271,422	164.3%
	出荷量(袋)	63,638	64,161	523	100.8%
しょうが	取 扱 高	1,404,384	1,794,676	390,291	127.7%
	出荷量(kg)	2,052,550	2,516,133	463,583	122.5%
みょうが	取 扱 高	223,291	232,318	9,027	104.0%
	出荷量(kg)	105,233	113,688	8,455	108.0%
いちご	取 扱 高	49,109	50,558	1,449	102.9%
	出荷量(kg)	32,798	36,025	3,227	109.8%
小ねぎ	取 扱 高	46,448	36,062	△10,386	77.6%
	出荷量(kg)	43,152	42,894	△258	99.4%
にら	取 扱 高	33,577	25,214	△8,362	75.0%
	出荷量(kg)	53,215	42,435	△10,780	79.7%
ピーマン	取 扱 高	106,924	128,350	21,426	120.0%
	出荷量(kg)	205,880	261,363	55,483	126.9%
メロン	取 扱 高	25,667	20,997	△4,669	81.8%
	出荷量(kg)	32,001	20,573	△11,428	64.2%
ゆず	取 扱 高	257,802	251,776	△6,026	97.6%
	出荷量(kg)	730,897	1,001,293	270,396	136.9%
四方竹	取 扱 高	68,226	63,992	△4,233	93.7%
	出荷量(kg)	54,313	58,767	4,454	108.2%
グロリオサ	取 扱 高	520,212	499,978	△20,234	96.1%
	出荷量(千本)	2,430	2,392	△38	98.4%
ゆり	取 扱 高	307,006	322,270	15,263	104.9%
	出荷量(千本)	1,400	1,437	37	102.6%

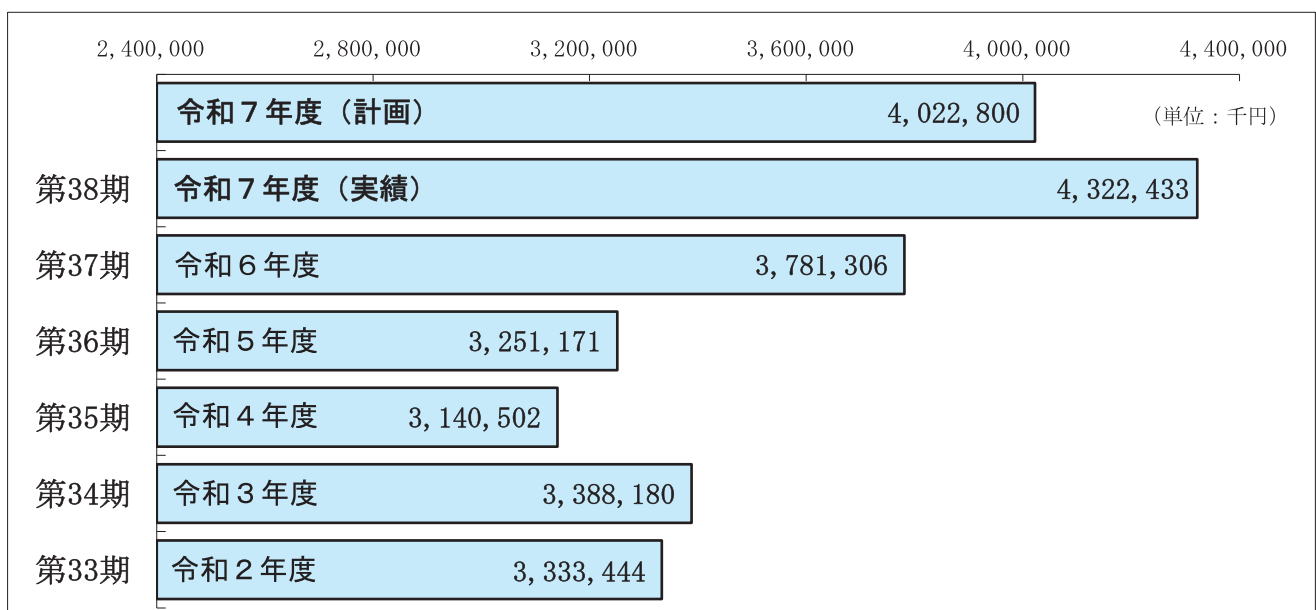
（注）「ゆず」については、買取販売を含んでおります。

＜２＞ 販売品取扱高および販売手数料の内訳

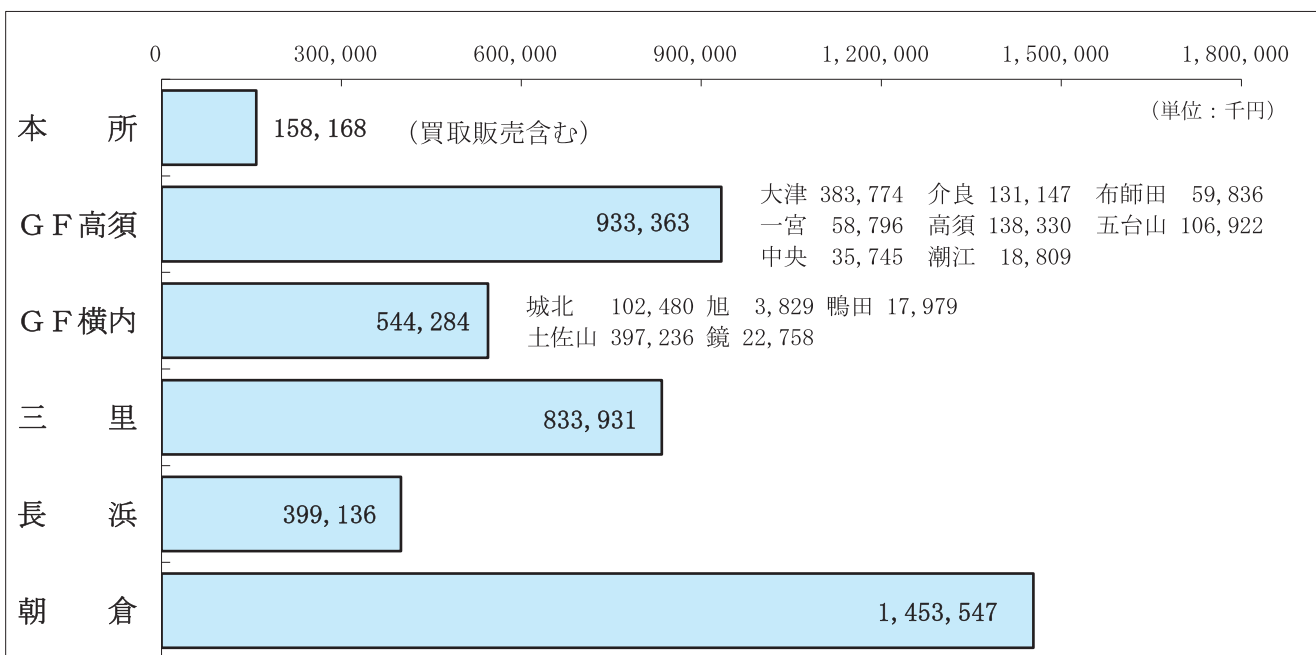
(単位：千円)

	品 目	取 扱 高	取扱高構成比	手 数 料
受 託 販 売	米 穀	693,362	16.1%	17,609
	野 菜	2,368,704	54.8%	70,653
	果 樹	50,229	1.2%	1,523
	花 き	844,383	19.6%	20,953
	特 作	224,027	5.2%	7,294
	畜 産	134,778	3.1%	761
	合 計	4,315,485	100.0%	118,795
買 取 販 売		6,947	—	745

販売品取扱高 事業期別推移



部署別 販売品取扱高 実績



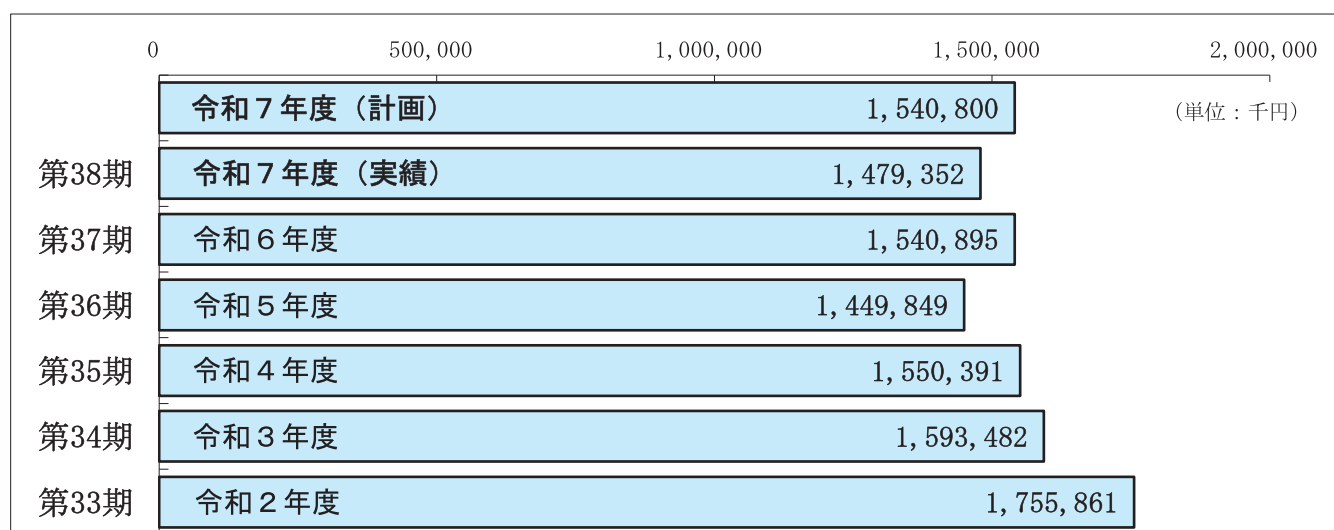
〔経済〕

- ① 生産コスト低減に向けて延べ10地区にて7商品(肥料6商品・農薬1商品)の地域一括供給を実施しました。
- ② グリーンファーム店舗職員に対し、初任者向けの基礎的研修および購買端末研修、決算担当者向けの決算事務研修会を開催し、利用者満足度向上に取り組みました。
- ③ 購買受発注システムについては、受発注双方のメリットが少なく運用コストも高額であることから導入を見送りました。また、J Aグループ高知共通の次期購買システム構築(令和10年度導入予定)に向けて定期的に協議を行いました。
- ④ くらしの宅配便共同購入見本市・ベスト電器大商談会等の各種イベントを開催するとともに、提携業者との共催による各種講習会を実施し、豊かな生活づくりの提案活動に取り組みました。
- ⑤ 定期的な事務指導巡回とグリーンファーム店長会および課長会を通じ、事務マニュアルや内部統制の遵守ならびに不祥事の未然防止に取り組みました。

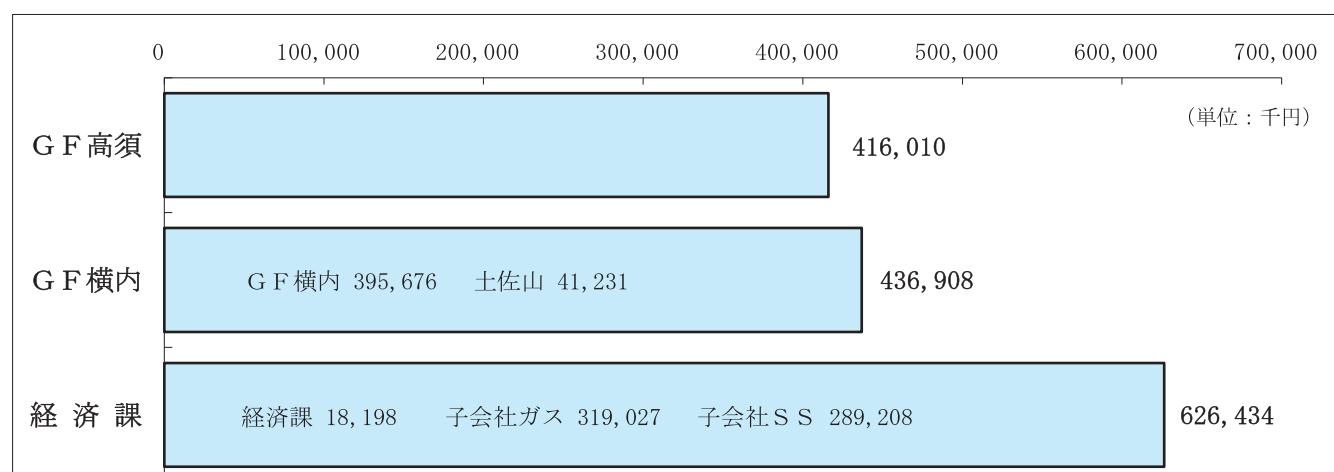
〔住宅〕

- ① 税理士・ハウスメーカー同席のもと、土地活用に関する10件の相談業務を実施し、組合員の資産保全に向けた提案訪問活動に取り組みました。
- ② 耐震・省エネ対策・バリアフリー化を主体にリフォーム提案活動を行い、リフォーム全体の受注件数は156件、うち耐震・省エネ・バリアフリーについては29件の取扱いとなりました。

購買品供給高 事業期別推移



部署別 購買品供給高 実績



(注) 購買品供給高は総額で記載しており、損益計算書における金額とは一致しません。

金融部門

事業報告

当期末の貯金残高は、期首から113億4,129万円減少し、1,551億9,975万円(計画対比92.6%)となりました。定期貯金特別推進運動を3回実施するとともに、ニューマネー獲得に向けたJ A高知市独自企画キャンペーンの実施、年間を通じて年金受給口座の獲得や口座のメイン化推進に積極的に取り組みましたが、相続や投資をはじめ、他金融機関との金利競合や店舗体制の再構築による支所統廃合の影響により外部流出が多くあったことが原因です。

貸出金については、住宅ローンやマイカーローン等の生活資金を中心とした各種金利キャンペーンの実施に加えて「J A高知市ローンサポートセンター」を中心とした資金ニーズに沿った相談活動に取り組みましたが、期首から11億7,024万円減少し、当期末の残高は332億3,046万円(計画対比96.6%)となりました。

有価証券残高については、安定した資金運用を行うためにロスカットルールを制定し、慎重な管理を行いながら、収益確保のために満期保有目的として74億1,000万円を購入し、当期末の残高は91億5,083万円となりました。

職員の育成・能力向上を図るための研修や教育活動を通じてコンプライアンス意識の醸成と内部統制遵守の徹底に取り組むとともに、地域に選ばれる金融機関として土業と連携した各種相談会を27回開催しました。

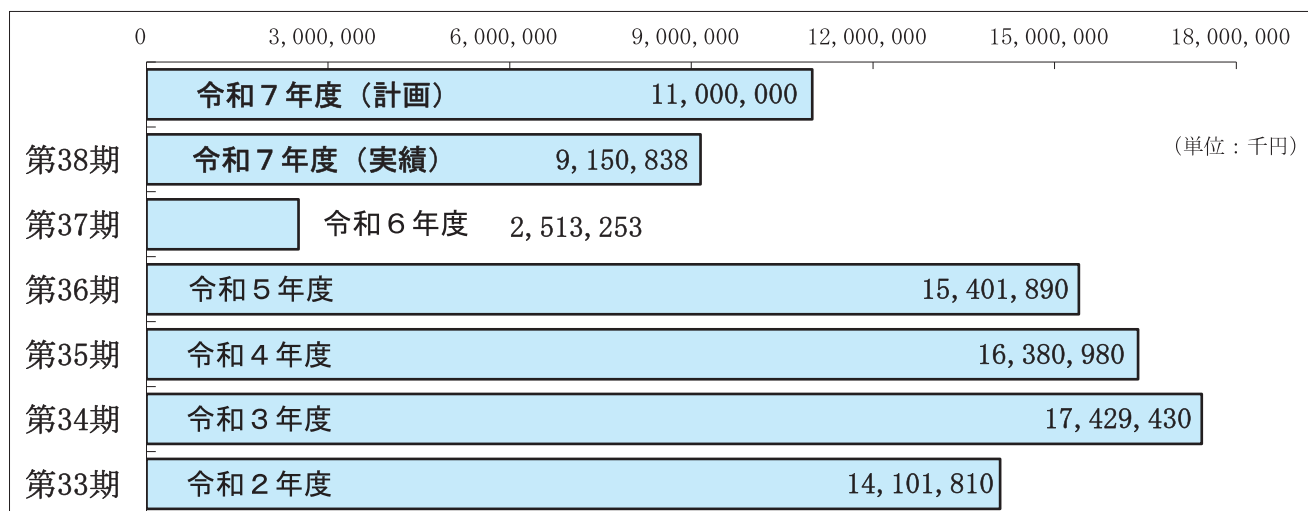
【重点実施事項の報告】

- ① ロスカットルールを制定し、ALM委員会等で十分な協議のうえ、慎重な資金運用管理を行いました。
- ② 組合員・利用者にキャンペーンや優遇金利による貯金・各種ローンを企画・提供しました。
- ③ 営農経済部門と連携した担い手農業者へのコンサルティング体制の継続と、新たに導入した「食農関連を含む地域企業向け貸出プログラム」に基づき、地域企業への恒常的な周知活動を実践し、融資案件獲得に取り組みました。
- ④ 年金友の会会員(令和7年3月末時点 6,428名)の皆様へ各種イベントのご案内や誕生日プレゼント等のサービスを提供しました。また、年金相談業務の一環として地区毎にFSTを開催しました(年金受給口座獲得実績298件)。
- ⑤ マネロン・テロ資金供与リスクに対し、警察や上部団体と連携を取りながら徹底した管理を行いました。また、特殊詐欺被害の抑制を図るための広報周知活動を実施しました。
- ⑥ 組合員や利用者からの各種相談に適切に対応できる職員育成に向け、検定試験の受験や研修会を受講させ、必要に応じて土業と連携した相談対応を行いました。
- ⑦ 事務指導を徹底し、内部牽制機能の充実を図ることで、不祥事等未然防止に取り組みました。
- ⑧ 与信先に対する農業経営支援や相談機能を充実させ、課題債権の健全化に取り組むことにより、リスク債権等の抑制ができました。

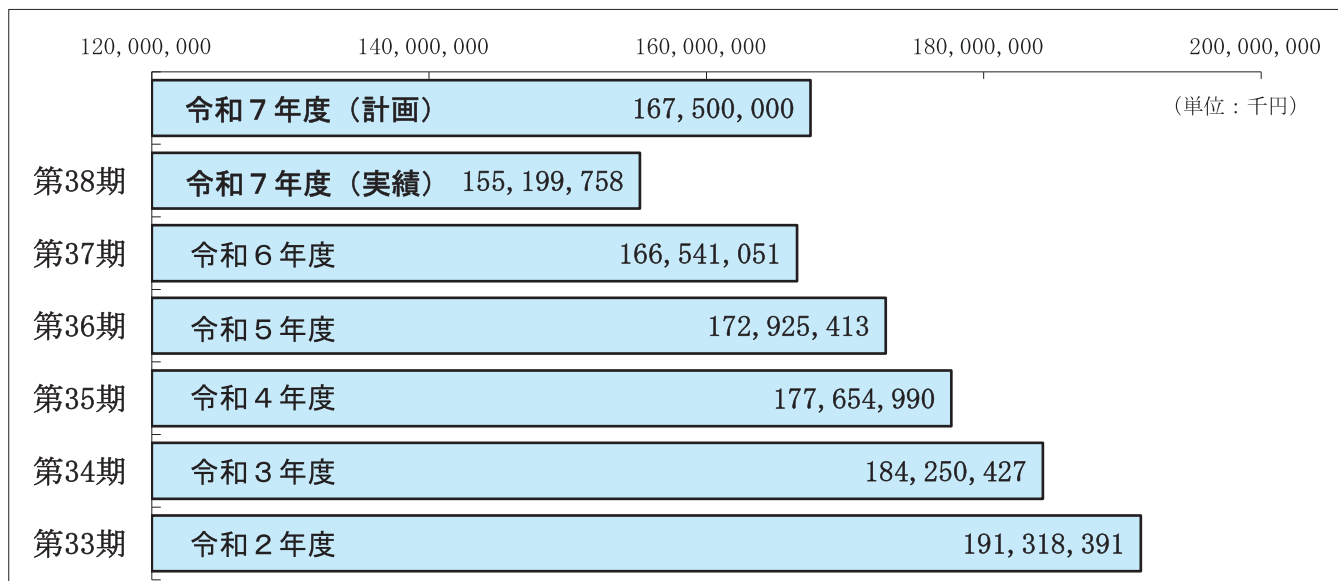
※ FSTとは、Field Sales Training(フィールド・セールス・トレーニング)の略で、顧客を直接訪問し、対面での対話を通じた提案営業活動により担当者の能力向上を目指す研修のこと

※ ALMとは、Asset Liability Management(アセット・ライアビリティ・マネジメント)の略で、主に金融機関で資産と負債を一元的に管理し、リスクをコントロールする手法のこと

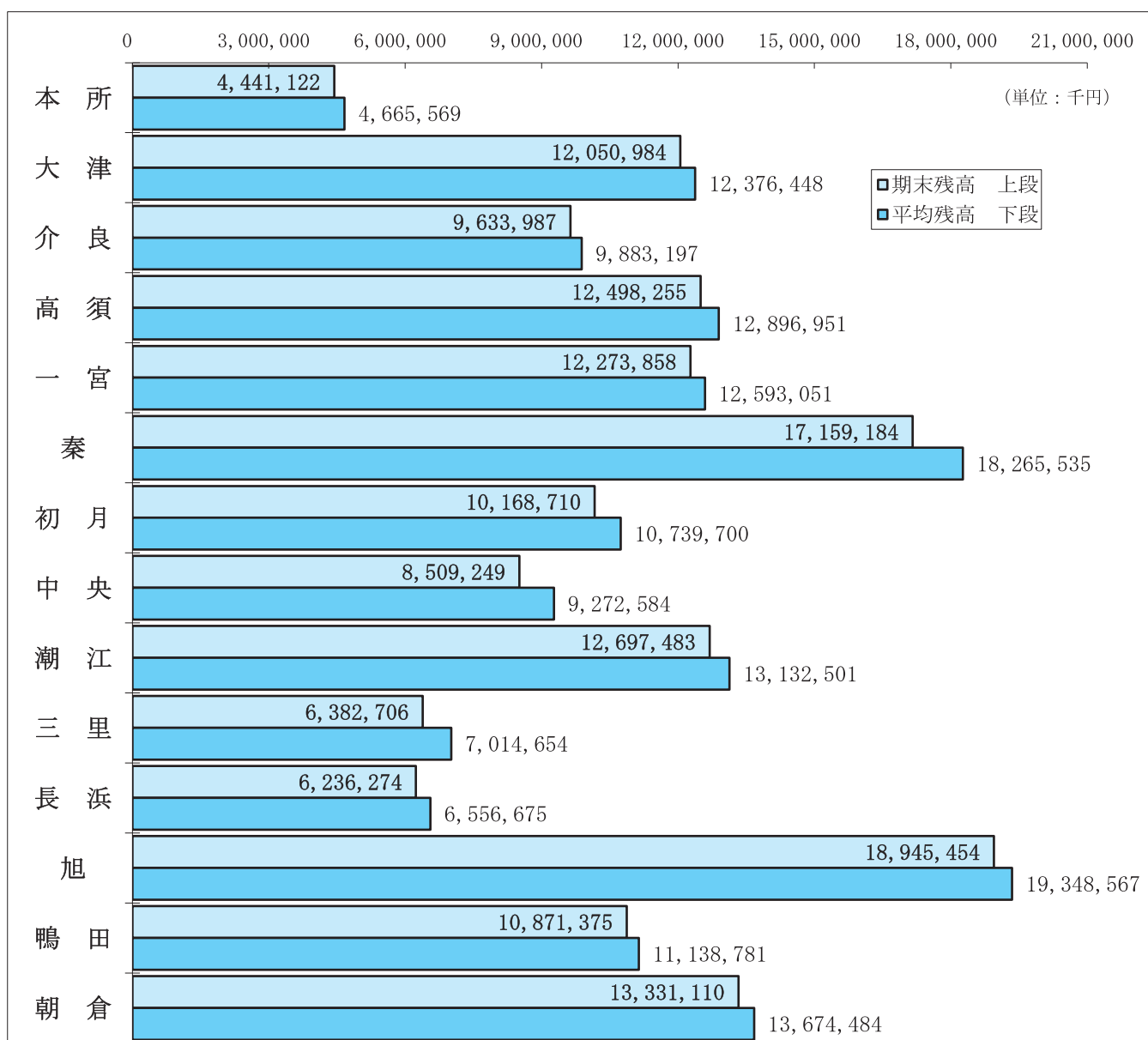
期末有価証券残高 事業期別推移



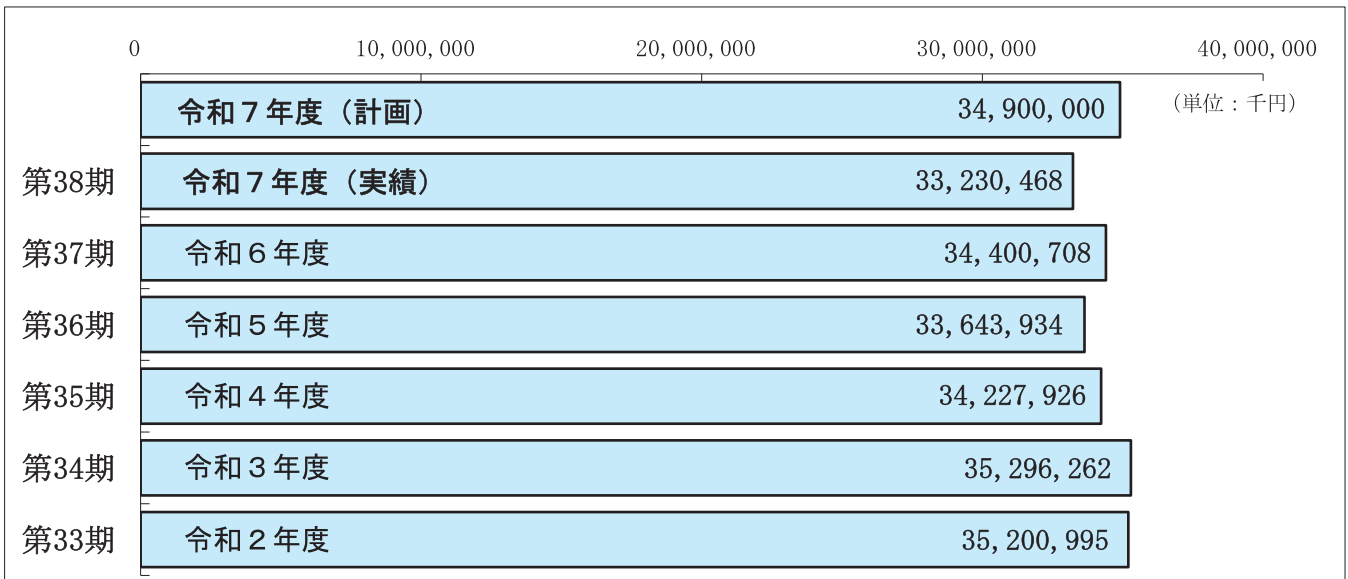
期末貯金残高 事業期別推移



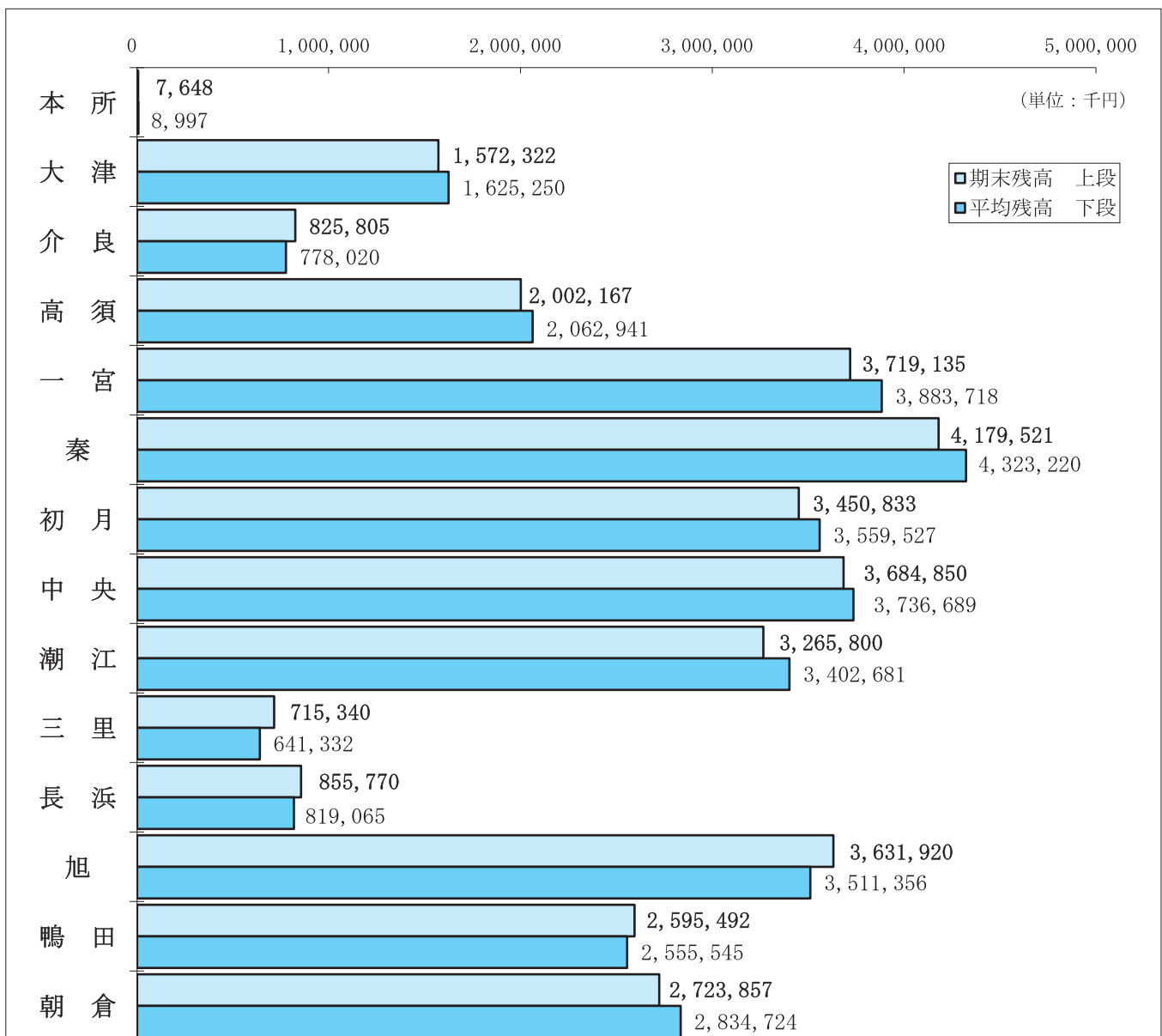
部署別 貯金残高 実績



期末貸出金残高 事業期別推移



部署別 貸出金残高 実績



共済部門

事業報告

共済事業は、組合員・利用者をはじめ地域の皆様へ「安心と満足」の提供と「豊かな生活づくり」の支援に加えて「地域社会への貢献」を実現するため、3Q訪問活動を基軸に「ひと・いえ・くるま・農業の総合保障」の普及に積極的に取り組みました。その結果、実績として新契約は、4,186,881ポイント(計画対比 100.9%)、生存保障 1,166,605ポイント(同 267.6%)、年金共済 63,979ポイント(同96.9%)、3Q登録(あんしんチェック) 9,317人(同92.4%)となりました。また、ペーパーレス・キャッシュレス手続きを普及することで、利用者の負担軽減を図るとともに、事務の効率化・コスト削減を進めました。

長期共済保有高については、満期の到来や保障ニーズの変化により、期首から94億 7,525万円減少し、4,730億 1,464万円(同 100.0%)となりました。

短期共済の主要な実績は、自動車共済新契約12,300台(同 100.0%)、自賠責共済保有34,315台(同 99.5%)となりました。

【重点実施事項の報告】

- ① 全職員対象のコンプライアンス研修の開催を含め、事務手続の臨店指導を全支所で実施し、管理者による検証の徹底と適正な業務体制の構築に取り組みました。
- ② 事務の集約や効率化を図るため、5支所(介良・初月・中央・三里・長浜)および本所の共済窓口業務を終了し、その機能を近隣の5支所(大津・秦・一宮・高須・潮江)に統合しました。
- ③ 組合員・利用者のニーズや相談に応えることができる知識と対応力を有した質の高いライフアドバイザーの育成に取り組みました。
- ④ 「あんしんチェック」をはじめ公的保険制度の情報提供も行うなど利用者のライフプランに沿った保障提案を実践し、ひと保障の充足に取り組みました。
- ⑤ 自然災害に対する備えを万全にするため、建物更生共済の提案活動強化を図り、建物および家財等の保障拡充に取り組むとともに、被害発生時には早期の調査・支払いに尽力しました。
- ⑥ 自動車共済の普及拡大と保障内容の充実に取り組むとともに、交通事故発生時には迅速で丁寧な契約者対応を実践し、その対応について、利用者総合満足度96.1%の評価を得ました。
- ⑦ 農業者の事業・生活基盤の安定化に向け、農業用自動車や建物・設備の保障および農業者賠償責任共済の提案活動に取り組みました。
- ⑧ ライフアドバイザーを中心に3Q訪問活動を積極的に展開するとともに、利用者の利便性向上を図るため、J A共済アプリやWebマイページの登録者拡大に取り組んだ結果 1,561人に登録いただきました。

＜1＞ 共済契約の財務状況

- ① 支払共済金(事故・死亡・入院のほか、満期共済金等も含む)

○長期共済

(単位：千円)

	支払金額		支払金額
終身	803,339	認知症共済	300
定期生命	4,740	生活障害共済	—
養老生命	852,689	特定重度疾病共済	3,300
こども	152,910	年金共済	900,524
医療系共済	332,164	建物更生共済	2,187,040
介護共済	11,755	合計	5,248,764

○短期共済

(単位：千円)

	支払金額
火災	24,278
自動車	279,004
傷害	352
賠償責任	109
自賠責	131,102
合計	434,847

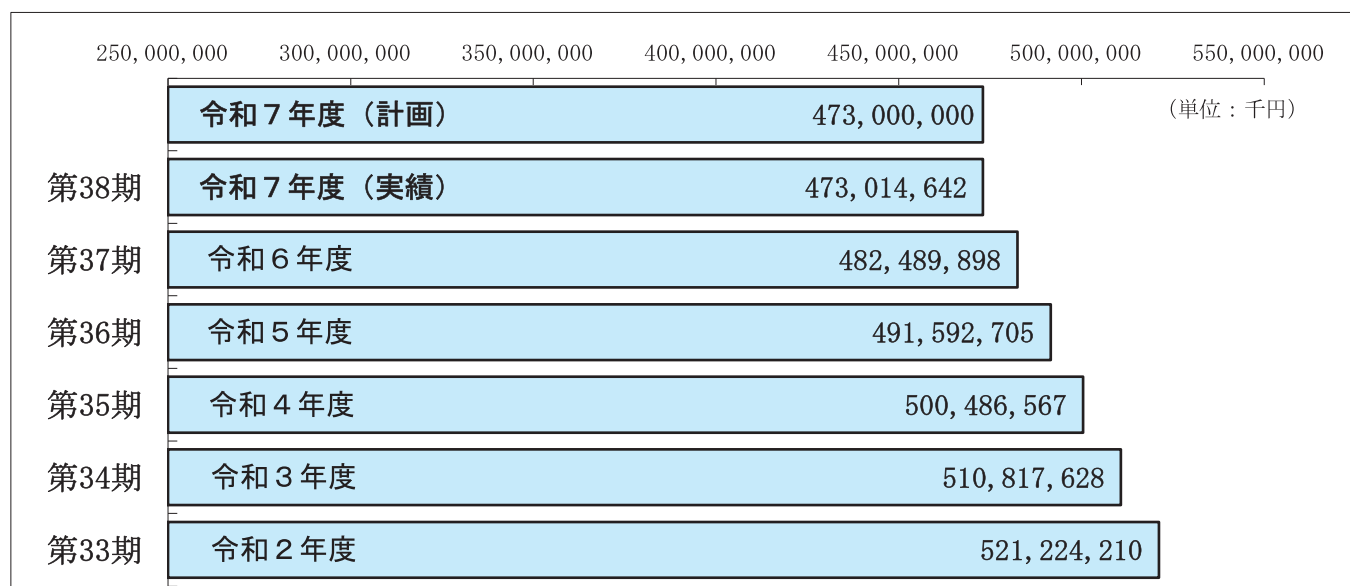
- ② 共済掛金(年払い・月払い等の共済掛金)

6,437,056 千円 = 5,248,787 千円(長期) + 1,188,268 千円(短期)

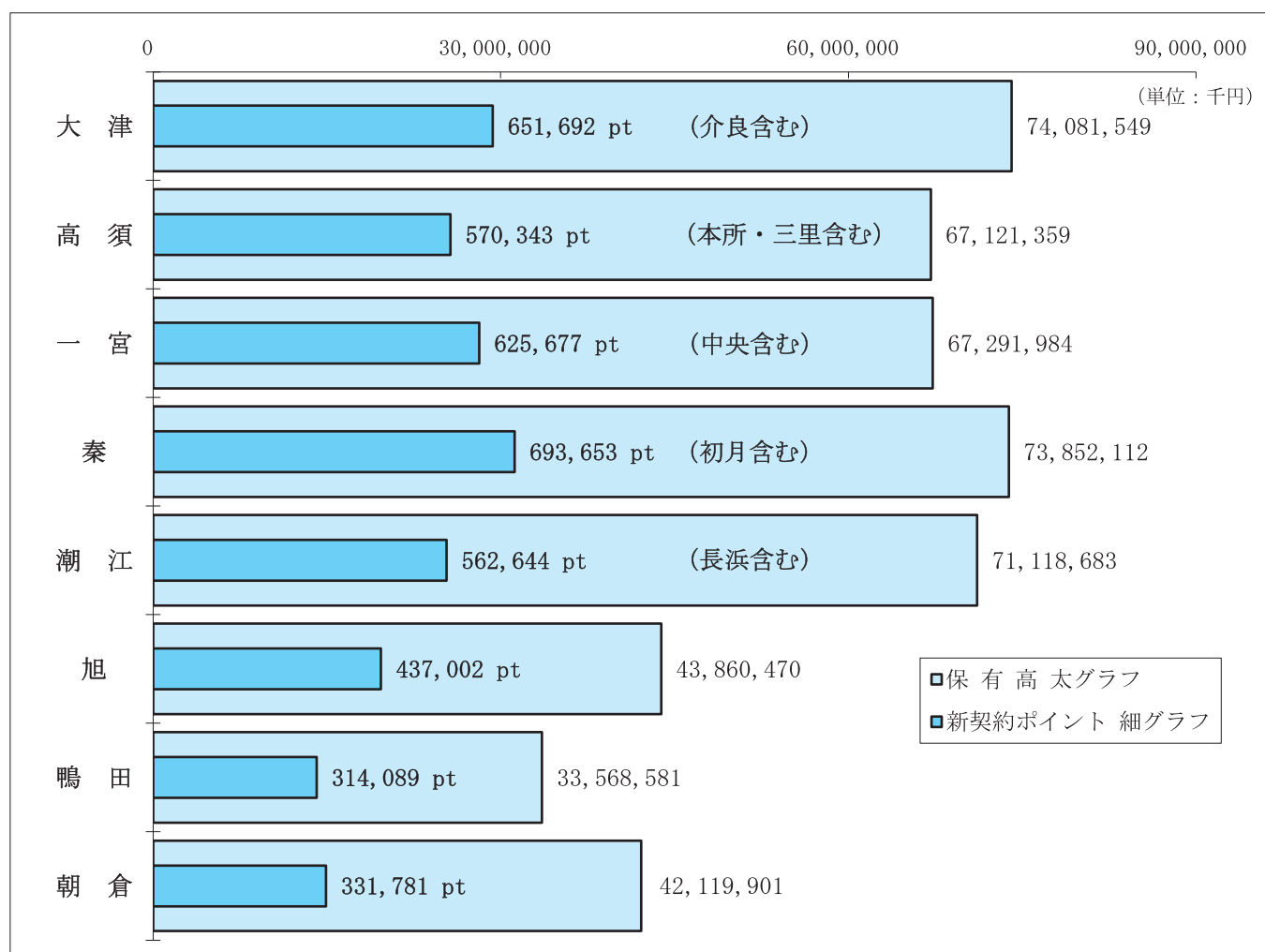
- ③ 共済積立金(長期共済の積立部分で、やがて満期等を迎えて支払いされる金額)

60,813,721 千円

長期共済保有高 事業期別推移



部署別 長期共済保有高／新契約ポイント 実績



(注) 本所・介良・初月・中央・三里・長浜支所の実績については、統合先の支所に含めております。
 新契約ポイント(細グラフ)の単位は【ポイント：pt】で表記しております。

企画管理部門

業務報告

総合農協として組合員・利用者の要望・期待に持続的に応えられる組織づくりを目指して策定した「第十二次・燦々運動計画」に基づく経営基盤確立・強化、リスク管理に取り組みました。併せて、実効性のある自主検査や法令・諸規程等の周知・遵守徹底により、役職員のコンプライアンス意識を高めることで、不祥事等未然防止・マネロン対策に取り組みました。

また、財務の健全性確保に向けて、厳正な貸出金審査を遂行するとともに、延滞購買未収金の管理回収支援および資産査定の精度向上を図りました。

【重点実施事項の報告】

- ① 「第十二次・燦々運動計画」の支所等再編方針に基づき5支所の再編準備を進めました。
- ② A L M委員会等において収支とリスクのバランス確認と見通しの提示を行い、検討を深化させました。
- ③ 各階層に向けた研修を延べ7回実施し、コンプライアンス管理態勢の強化を図りました。
- ④ マネロン対策の有効性を検証し、確実な実効性向上に取り組みました。
- ⑤ 地域企業向け融資の審査、延滞購買未収金の管理回収支援に各部署と連携して取り組みました。
- ⑥ 年間を通じての作業取組みにより、資産査定の厳格化と精度向上を図りました。

総務部門

業務報告

持続可能な地域・組織・事業基盤の確立に向けて、組合員のアクティブ・メンバーシップ向上に努めるとともに、お客様アンケートで幅広い世代から多様な意見を収集し、組合運営や事業活動に活かしました。また、SNS(インスタグラム等)を活用し、JA高知市の魅力を広く発信しました。さらに、組合員の利便性向上と組織の業務効率化を目的として「JA組合員マイページ」を導入し、購買請求書や広報誌をスマートフォン上で閲覧できる環境を整備しました。

活力ある働きやすい職場づくりに向けては、各種法令への対応や事業・組織の変革に伴って求められる職場環境の改善を図るとともに、管理職研修を実施しました。また、エンゲージメント調査結果を役職員全体で共有し、職員向け広報誌「INSIDE」を発行しました。

併せて職員の資質向上と優秀な人材の確保・定着に取り組みました。

【重点実施事項の報告】

- ① 「JA組合員マイページ」については、組合員にとって有益な情報発信の内容充実に努めるとともに、普及促進に取り組みました。
- ② お客様アンケートを実施し、組合員や利用者から計44件の回答をいただき、そのご意見を今後の活動方針の参考とすることで、利用者満足度の向上に取り組みました。
- ③ 活力ある働きやすい職場環境実現のため、法令改正への対応を行うとともに、熱中症対策に積極的に取り組み、職員の安全対策を講じました。また、優秀な人材確保のため、オープンカンパニーを実施しました(5回)。
- ④ 職員の専門性を高めるため、業務に必要な資格取得や研修会の受講をサポートしました。

内部監査室

業務報告

各業務のリスク評価に基づく監査計画を策定し、本支所・グリーンファーム店・子会社の全22部署について監査を実施しました。また、監査支援システムの活用により、膨大な取引データから不正シナリオに基づくデータ抽出を行い、月次モニタリング監査を実施しました。

監査結果は、監事会および会計監査人と情報共有し、各監査の効率性や有用性を高めました。

【重点実施事項の報告】

監査による内部統制の評価によって発見された不備事項等は、本所関連部署への情報提供により事務指導の改善につなげ、組合全体のリスク管理態勢の向上を図りました。

(2) 当該事業年度における事業の経過

年 月 日	名 称	事 項
R7. 4. 1	入組式	令和7年度定期採用者(7名)
R7. 4. 11	会計監査人監査	外部確認手続(証書貸付金・貯金・預金・購買未収金等)
R7. 4. 15	J A高知市女性部通常総会	令和6年度活動報告、令和7年度活動計画
R7. 4. 15	全体推薦会議	役員候補者の審査および推薦について
R7. 4. 16	コンプライアンス委員会	令和6年度第4－四半期定例委員会
R7. 4. 17	エアーサービス高知通常総会	令和6年度事業報告、令和7年度事業計画について
R7. 4. 17 ～ 21	会計監査人監査	期末監査Ⅱ(決算整理等)
R7. 4. 21	金利設定・ALM委員会	貯金金利設定、リスク情報 他
R7. 4. 21	無人航空機運営協議会	令和6年度事業報告、令和7年度事業計画について
R7. 4. 26	令和8年度職員採用試験	受験者(5名)
R7. 4. 30	総務担当委員会	令和6年度損益報告 他
R7. 4. 30	定例理事会	支所集会の取組み 他(議案10件、報告19件)
R7. 5. 1	監事会	決算監事監査・次年度の会計監査人 他
R7. 5. 1 ～ 6. 2	監事監査	第37期事業年度決算監事監査(延べ16日間)
R7. 5. 12 ～ 15	会計監査人監査	期末監査Ⅲ(令和6年度財務諸表等 延べ4日間)
R7. 5. 9	新監事の事前協議会	次期常勤監事・代表監事・特定監事の選任案 他
R7. 5. 10	親子でアグリ(1回目)	いちご狩り・いちご大福作り(イベント3回開催、同親子13組36名)
R7. 5. 14	第1回高知市農業再生協議会幹事会	令和6年度事業報告、令和7年度事業計画について
R7. 5. 19	金利設定委員会	貯金金利設定
R7. 5. 20	J A高知市女性部合同委員会・家の光大会	J A高知市事業の取組み説明および家の光長期愛読者拡大大会
R7. 5. 20	監事会	次期監事候補者の選任議案にかかる監事の同意
R7. 5. 21	第1回高知市農業再生協議会総会	令和6年度事業報告、令和7年度事業計画について
R7. 5. 23	第36回高知市農協園芸部定期総会	令和6年度事業報告、令和7年度事業計画
R7. 5. 23	総代選挙	総代選出
R7. 5. 28	高知市農協青壮年部通常総会	令和6年度事業報告、令和7年度事業計画について
R7. 5. 28	高知市担い手育成総合支援協議会総会	令和6年度事業報告、令和7年度事業計画について
R7. 5. 28	高知市営農技術会議理事運営委員会	令和7年度研究の承認について
R7. 5. 29	臨時コンプライアンス委員会	マネロン・テロ資金供与対策にかかる取組計画等
R7. 5. 29	定例理事会	第37回通常総代会への提出議案 他(議案11件、報告10件)
R7. 6. 2	高知市農協稲作部会通常総会	令和6年度事業報告、令和7年度事業計画について
R7. 6. 2	監事会	独立監査人の監査報告書・監事監査報告書 他
R7. 6. 3	ライス・育苗センター運営協議会	令和6年度育苗・ライス事業実績報告、令和7年度実施計画報告について
R7. 6. 4	総務担当委員会	夏季賞与の支給
R7. 6. 4	定例理事会	令和6年度決算および損失処理案 他(議案7件、報告5件)
R7. 6. 5	本所運営委員会	第十二次・燦々運動計画の策定 他(報告4件)
R7. 6. 6	高知市農協ハウス張り組合総会	令和6年度事業報告、令和7年度事業計画について
R7. 6. 19	金利設定委員会	貯金金利設定

年	月	日	名 称	事 項
R7.	6.	26	第37回通常総代会	セリーズ(議案8件、報告4件)
R7.	6.	26	臨時理事会	「常勤理事(組合長・専務・常務)」の選任 他(議案9件)
R7.	6.	26	臨時監事会	次期常勤監事・代表監事・特定監事の選任 他
R7.	6.	30	監事監査	第1－四半期棚卸実査
R7.	7.	3	J A高知市農業青色申告会通常総会	令和6年度事業報告、令和7年度事業計画について
R7.	7.	12	親子でアグリ(2回目)	野菜収穫・おかねの教室
R7.	7.	15	貸付委員会	大口貸付案件
R7.	7.	16	定例理事会	高知ライスセンター荷受関連機器の更新 他(議案12件、報告12件)
R7.	7.	16	監事会	退職慰労金の支給・監事報酬の支給・監事監査計画 他
R7.	7.	18	「青果物」販売取引検討会	販売概要、消費地情勢報告、意見交換会、記念講演
R7.	7.	22	金利設定・ALM委員会	貯金金利設定、リスク情報 他
R7.	7.	22	高知市農業用廃プラスチック類処理対策推進協議会総会	令和6年度事業報告、令和7年度事業計画、規約改正、役員改選について
R7.	7.	24	コンプライアンス委員会	令和7年度第1－四半期定例委員会
R7.	8.	1	臨時理事会	「支所等再編方針」における決定事項 他(議案1件、報告1件)
R7.	8.	5	高知市長との農政学習会	高知市に対する意見・提言・要望について
R7.	8.	7	高知就活サマーフェア	
R7.	8.	16	令和7年度中途採用職員採用試験	受験者(3名)
R7.	8.	18	金利設定委員会	貯金金利設定
R7.	8.	18	三里畑灌用レンタル揚水施設整備事業入札会	レンタル施設入札価格検討会および入札会
R7.	8.	20	監事会	業務執行体制に関する報告・監査法人の監査計画 他
R7.	8.	20	監事・常勤理事等意見交換会	第37期事業年度決算監事監査報告書の回答等
R7.	8.	23	ちゃぐりんフェスタ	工作「鬼さんキャッチ」作り&夏まつりと新米おにぎり作り(親子10組24名)
R7.	8.	28	定例理事会	金融円滑化措置の実施状況 他(議案2件、報告12件)
R7.	9.	6	くらしの宅配便共同購入見本市	地区別(東部・西部)に2回開催(85名)
R7.	9.	9	本所運営委員会	正・副委員長の選任 他(報告3件)
R7.	9.	11	オープンカンパニー	参加者(3名)
R7.	9.	16	金利設定委員会	貯金金利設定
R7.	9.	17	臨時コンプライアンス委員会	当組合における取引のリスク評価書
R7.	9.	20	親子でアグリ(3回目)	こんにゃく作り・マスキングテープで切り絵
R7.	9.	25	オープンカンパニー	参加者(4名)
R7.	9.	29	総務担当委員会	旧一ツ橋出張所跡地の売却
R7.	9.	29	定例理事会	ライスセンター出来高実績 他(議案7件、報告7件)
R7.	9.	30	監事監査	第2－四半期棚卸実査
R7.	10.2	～ 3	高知県常例検査	現物検査(本所・潮江・旭・朝倉支所)
R7.	10.6	～ 10	会計監査人監査	期中監査Ⅰ(組合長・常勤監事ヒアリング、ウォークスルー監査)
R7.	10.	10	JA高知市Kafカップ	高知ゴルフ倶楽部(123名)
R7.	10.	14	女性部・青壮年部とJA役職員との対話学習会	JA役職員との意見交換会(69名)

年	月	日	名 称	事 項
R7.	10.	16	ふれあいみそ加工教室(1回目)	味噌加工を通じた消費者との交流(20名)
R7.	10.	18	令和8年度職員採用試験(二次)	受験者(4名)
R7.	10.	20	金利設定・ALM委員会	貯金金利設定、リスク情報 他
R7.	10.	21	高知市営農技術会議通常総会	令和6年度事業報告・研究成果報告、令和7年度事業計画
R7.	10.	22	令和8園芸年度高知県園芸品販売拡大推進大会	出荷販売計画、園芸振興施策、意見表明、取組発表、決意表明
R7.	10.	23	貸付委員会	大口貸付案件
R7.	10.	23	JAcademy フラワーアレンジメント教室(1回目)	女性部員・フレッシュミズ部員加入促進イベント(12名)
R7.	10.	27	コンプライアンス委員会	令和7年度第2－四半期定例委員会
R7.	10.	29	令和8年度職員採用試験(高校生)	受験者(1名)
R7.	10.	30	ふれあいみそ加工教室(2回目)	味噌加工を通じた消費者との交流(21名)
R7.	10.	30	定例理事会	余裕金運用に関するリスク情報 他(議案5件、報告13件)
R7.	11.	4	監事会	役員賠償責任保険の継続・第38期事業年度上期監事監査 他
R7.	11.4～12.2		監事監査	第38期事業年度上期監事監査(延べ15日間)
R7.	11.	5	年金受給者向けコンサート	高知県民文化ホール(三山ひろし 937名)
R7.	11.	7	本所運営委員会	令和7年度第2－四半期仮決算損益報告 他(報告4件)
R7.	11.	11	年金友の会ゴルフコンペ	錦山カントリークラブ(86名)
R7.	11.	17	金利設定委員会	貯金金利設定
R7.	11.	18	令和7年度中途採用職員採用試験	受験者(3名)
R7.	11.	18	臨時コンプライアンス委員会	令和7年度 上半期マネロン対策に係る取組状況等
R7.	11.	20	貸付委員会	大口貸付案件
R7.	11.	25	第1回営農経済担当委員会	国費補助を活用した高知ライスセンター改修工事、購買事業のWeb(ウェブ)受発注システム導入中止
R7.	11.	27	総務担当委員会	年末賞与の支給 他
R7.	11.	27	定例理事会	令和9年度定期採用職員募集 他(議案10件、報告5件)
R7.	12.	1	高知市農協稲作部会年末研修会	水稻試験報告および令和7年度販売報告 他
R7.	12.	2	監事会	監事監査報告書 他
R7.	12.2～12		高知県常例検査	本検査(本所・潮江・旭・朝倉支所 延べ9日間)
R7.	12.	11	オープンカンパニー	参加者(4名)
R7.	12.	15	金利設定委員会	貯金金利設定
R7.	12.	20	JAcademy クリスマスデコレーションケーキ作り教室(2回目)	女性部員・フレッシュミズ部員加入促進イベント(10名)
R7.	12.	22	定例理事会	第38期事業年度上期監事監査報告 他(議案1件、報告7件)
R7.	12.	30	監事監査	第3－四半期棚卸実査
R8.	1.	13	令和7年度中途採用職員採用試験	受験者(3名)
R8.	1.	16	本所運営委員会	実務精通理事・高須地区理事の補欠選任スケジュール
R8.	1.	19	金利設定・ALM委員会	貯金金利設定、リスク情報 他
R8.	1.	20	コンプライアンス委員会	令和7年度第3－四半期定例委員会
R8.	1.	27	第2回高知市農業再生協議会幹事会	令和8年産米の生産数量目標と配分ルールについて 他
R8.	1.	29	総務担当委員会	職員の表彰

年 月 日	名 称	事 項
R8. 1. 29	定例理事会	「JAバンクの内部管理体制構築にかかる指針」の変更 他(議案5件、報告11件)
R8. 1. 29	役員会推薦会議(監事会)	委員長の互選・全体推薦委員の互選
R8. 2. 3	監事会	第38期事業年度決算監事監査日程・第4－四半期棚卸実査 他
R8. 2. 3	監事・常勤理事等意見交換会	第38期事業年度上期監事監査報告書の回答等
R8. 2. 4	第2回高知市農業再生協議会総会	令和8年産米の生産数量目標と配分ルールについて 他
R8. 2. 5 ～ 10	会計監査人監査	期中監査Ⅱ(各事業における内部統制運用状況評価 延べ4日間)
R8. 2. 12	オープンカンパニー	参加者(1名)
R8. 2. 14	マイナビ転職フェア	
R8. 2. 14	Jacademyこんにやく作り&田舎寿司体験教室(3回目)	女性部員・フレッシュミズ部員加入促進イベント(12名)
R8. 2. 16	金利設定委員会	貯金金利設定
R8. 2. 17	全体推薦会議	役員候補者の審査および推薦について
R8. 2. 20	本所金融課信用窓口業務終了	
R8. 2. 20	介良・初月・中央・三里・長浜支所 本所業務課共済窓口業務終了	
R8. 2. 27	定例理事会	「鴨田・朝倉支所(仮称)」の建設 他(議案11件、報告5件)
R8. 2. 27	監事会	監事監査規程第37条に関する要領の一部変更 他
R8. 3. 1	高知就職ガイダンス	
R8. 3. 6	オープンカンパニー	参加者(4名)
R8. 3. 9	情報セキュリティ委員会	次年度研修計画 他
R8. 3. 10 ～ 16	会計監査人監査	期中監査Ⅲ(資産査定 延べ5日間)
R8. 3. 16	臨時コンプライアンス委員会	コンプライアンスプログラムの評価・次期計画等
R8. 3. 16	金利設定委員会	貯金金利設定
R8. 3. 19	総務担当委員会	令和7年度末決算見込
R8. 3. 24	金融共済担当委員会	次期における主要な事業の活動計画
R8. 3. 24	第2回営農経済担当委員会	次期における主要な事業の活動計画について、補助事業報告 他
R8. 3. 24	第1回水稻籾乾燥調整施設建設委員会	高知ライスセンター荷受関連機器の更新について
R8. 3. 26	定例理事会	次期における主要な事業の活動計画 他(議案9件、報告8件)
R8. 3. 26	監事会	内部監査の品質評価実施要領に基づく評価結果 他
R8. 3. 27	オープンカンパニー	参加者(1名)
R8. 3. 31	臨時総代会	高知市農業協同組合本所(議案2件)
R8. 3. 31	臨時理事会	「常勤理事(組合長・専務・常務)」の選任 他(議案8件)
R8. 3. 31	会計監査人監査	期末監査Ⅰ(出資証券等実査・現金等実査・実地棚卸立会)
R8. 3. 31	監事監査	第4－四半期棚卸実査

(3) 当該事業年度における重要事項

＜1＞ 共同利用施設の建設または改修その他の設備投資

・信用窓口端末機および出納機	導入費用	[125,832千円]
・朝倉園芸出荷場生姜用ピロー包装機	導入費用	[16,800千円]
・ライスセンター機械設備修繕工事	修繕費用	[16,797千円]

(4) 財務・事業成績の推移

(単位：千円)

区分	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (当期)
財務	事業利益	76,046	69,418	△4,316,357	58,757
	経常利益	204,931	195,715	△4,198,988	163,313
	当期剰余金	174,854	150,832	△4,311,636	218,475
	総資産	188,887,708	183,175,450	175,442,424	163,091,565
	純資産	9,186,673	8,124,222	6,481,085	5,531,369
信用事業	貯金	177,654,990	172,925,413	166,541,051	155,199,758
	預金	128,550,954	124,546,858	128,960,396	110,816,589
	貸出金	34,227,926	33,643,934	34,400,708	33,230,468
	有価証券	16,380,980	15,401,890	2,513,253	9,150,838
	国債	14,198,790	12,738,890	100,000	4,765,380
	その他	2,182,190	2,663,000	2,413,253	4,385,457
共済事業	長期共済保有高	500,486,567	491,592,705	482,489,898	473,014,642
	短期共済新契約掛金	878,985	839,680	821,322	832,969
購買事業	購買品供給高	1,550,391	1,449,849	1,540,895	1,479,352
販売事業	販売品販売・取扱高	3,140,502	3,251,171	3,781,306	4,322,433

(注) 購買品供給高および販売品取扱高は総額で記載しており、損益計算書における金額とは一致しません。

(5) 単体自己資本比率

＜1＞ 当組合の単体自己資本比率 10.98% (令和8年3月31日現在)

(6) 対処すべき重要な課題

- ＜1＞ 第十二次・燦々運動計画の確実な実践
- ＜2＞ ライスセンター再編集約への取組み
- ＜3＞ 自己改革に関する取組み

本事業年度における自己改革に関する取組み状況については、報告事項として「自己改革工程表」に記載しております。

[illegible]

(7) その他組合の事業活動の概況に関する重要な事項

＜1＞ 業務の適正を確保するための体制

当組合では、法令順守の徹底や、より健全性の高い経営を確保し、組合員・利用者の皆様に安心して組合をご利用いただくために、内部統制システム基本方針を策定し、組合の適切な内部統制の構築に努めています。

本事業年度における内部統制システム基本方針は以下のとおりとなっております。

内部統制システム基本方針

平成31年3月28日制定
令和6年4月1日最終変更
高知市農業協同組合

組合員・利用者の皆さまに安心して組合をご利用いただくために、全国農業協同組合中央会がJAグループの経営管理の指針として定める「会員の行動規範」を遵守し、経営戦略の策定および見直し・実践に向け、法令遵守等コンプライアンス態勢・内部管理態勢・持続可能な経営基盤を構築・確立します。そのための内部統制システムに関する基本方針を以下のとおり策定し、組合の適切な内部統制の構築・運用に努めます。

1. 理事および使用人の職務の執行が法令および定款に適合することを確保するための体制

- ① 組合の基本理念および組合のコンプライアンスに関する基本方針を定め、役職員は職務上のあらゆる場面において法令・定款、規程、要領等を遵守する。
- ② 重大な法令違反、その他法令および組合の諸規程の違反に関する重要な事実を発見した場合には、直ちに監事に報告するとともに、理事会等において協議・検討し、速やかに是正する。
- ③ 内部監査部署は、内部統制の適切性・有効性の検証・評価を行う。監査の結果、改善要請を受けた部署は、速やかに必要な対策を講じる。
- ④ 「マネー・ローndリング等および反社会的勢力等への対応に関する基本方針」等に基づき、反社会的勢力に対しては、毅然とした態度で臨み、一切の関係を持たない。また、マネー・ローndリング等の金融犯罪防止および排除に向けた管理体制を整備・確立する。
- ⑤ 組合の業務に関する倫理や法令に抵触する可能性のある事項について、役職員等が相談もしくは通報を行うことができる制度（ヘルプライン）を適切に運用し、法令違反等の未然防止に努める。
- ⑥ 監事監査、内部監査、会計監査人が密接に連絡し、適正な監査を行う。
- ⑦ 業務上知り得た当組合および関連会社の取引先に関する未公表の重要事実を適切に管理する体制を整備する。

(運用状況について)

組合の基本理念実践として、役職員の行動規範、倫理基準を定め、定期的な研修会の開催を通じて、コンプライアンス意識の向上に努めている。業務分掌等により各理事の所管業務を明らかにし、各理事のもと内部統制の構築・運用を行うことを明確にしたうえで、諸規程の整備・運用を実施している。自主検査、内部監査の実施、ヘルプラインの設置・運営により、不法行為の早期発見に努めている。さらに、監事による監査が実施されている。

2. 理事の職務の執行に係る情報の保存および管理に関する体制

- ① 文書・情報の取扱いに関する方針・規程に従い、職務執行に係る情報を適切に保存・管理する。
- ② 個人情報保護に関する規程を整備し、個人情報を適切かつ安全に保存、管理する。
- ③ サイバーセキュリティを確保するための体制を整備し、適切な対策を実施する。

(運用状況について)

情報セキュリティに係る基本方針および個人情報保護方針に基づき、重要情報を一元的に管理し、重要性に応じてリスクへの対応をはかっている。また、サイバーセキュリティ対策として、インターネット接続環境と業務ネットワークの分離、ホームページ Webサイト改ざん検知の導入、連絡体制の構築および Fire Wallの脆弱性管理を行っている。

3. 損失の危険の管理に関する規程その他の体制

- ① 認識すべきリスクの種類を特定するとともに管理体制の仕組みを構築し、リスク管理の基本的な態勢を整備する。
- ② 理事は組合のリスクを把握・評価し、必要に応じ、定性・定量それぞれの面から事前ないし事後に適切な対応を行い、組合経営をとりまくリスク管理を行う。

(運用状況について)

リスク管理基本方針を策定し、組合をとりまくリスクの把握に努めるとともに理事会で定期的に協議・検討を行っている。

4. 理事の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

- ① 職制、機構、業務分掌、指示命令系統を明文化し、役職員の職務執行を効率的に遂行する。
- ② 中期経営計画および同計画に基づく部門別事業計画を策定し、適切な目標管理により、戦略的かつ効率的な事業管理を行う。

(運用状況について)

中期経営計画および事業計画を策定し、その進捗状況を月次で把握している。人材育成指針を策定し、中長期的な視点から人材育成に取り組んでいる。

5. 監事監査の実効性を確保するための体制

- ① 監事が円滑に職務を執行し、監事監査の実効性を確保するための体制を整備する。
- ② 監事が効率的・効果的監査を遂行できるよう支援する。
- ③ 理事や内部監査部署等は、監事と定期的な協議、十分な意思疎通をはかることにより、効率的・効果的監査を支援する。

(運用状況について)

理事と監事は、業務の運営や課題等について、定期的に協議を行っている。内部監査部署には監事との十分な連携を指示し、監事監査の実効性確保を支援している。

6. 子会社等における業務の適正を確保するための体制

- ① 子会社等における規程やマニュアル、業務フロー等の管理態勢が整備され、適正かつ効率的に業務が執行されるよう、必要な助言・指導を行う。
- ② 「子会社管理規程」に基づき、関連事業に係る重要な方針、事項を監督し適切な指導・助言を行い、相互の健全な発展を推進する。
- ③ 「子会社管理規程」に基づき、子会社等の統括管掌を定め、事業計画の達成、法令およびその他事項の遵守、その他運用事項を監督する。

(運用状況について)

子会社等において自主検査等により各部署の内部統制の構築・運用をはかるとともに、子会社管理規程を制定し、子会社における内部統制構築・運用の支援やリスクの把握に努めている。

7. 財務情報その他組合情報を適切かつ適時に開示するための体制

- ① 会計基準その他法令を遵守し、経理規程等の各種規程等を整備し、適切な会計処理を行う。
- ② 適時・適切に財務報告を作成できるよう、決算担当部署に適切な人員を配置し、会計・財務等に関する専門性を維持・向上させる人材育成に努める。
- ③ 法令の定めに基づき、ディスクロージャー等を通じて、財務情報の適時・適切な開示に努める。
- ④ 財務諸表の適正性、財務諸表作成にかかる内部監査の有効性を確認し、その旨をディスクロージャーに記載する。

(運用状況について)

経理規程・要領を整備し、適切な会計処理の選択、会計上の見積りを行うことに努めている。

8. 高知県農業協同組合中央会の経営相談部署との連携

当組合の適切な内部統制の構築・運用をはかるため、高知県農業協同組合中央会の経営相談部署と連携する。

(運用状況について)

高知県農業協同組合中央会の経営相談部署と適宜連携し、内部統制システムに関する重大なリスクの把握と改善および内部監査の品質向上に取り組んでいる。

2. 組合の運営組織の状況に関する事項

(1) 総代会の開催状況

① 通常総代会

第37回通常総代会開催日時		令和7年6月26日（木）13時30分より開催
総代会日現在総代数		500 名
出席総代数	実際に出席した総代	172 名
	代理人	2 名
	書面	258 名
	合 計	432 名
重要な議事および決議事項 〔決議事項〕 第1号議案 第37期事業報告・事業報告の附属明細書および損失処理案の承認について 第2号議案 第十二次・燦々運動計画（案）の承認について 第3号議案 第38期事業計画書（案）の承認について 第4号議案 理事報酬の決定について 第5号議案 監事報酬の決定について 第6号議案 退任理事に対する退職慰労金の支給について 第7号議案 退任監事に対する退職慰労金の支給について 第8号議案 次期役員の選任について 〔報告事項〕 ・第37期貸借対照表、損益計算書、注記表、計算書類の附属明細書、独立監査人の監査報告書ならびに監事監査報告書について ・第37期部門別損益計算書および事業別の明細について ・「JAバンク基本方針」の一部変更について ・「自己改革の取り組み状況」について		

② 臨時総代会

臨時総代会開催日時		令和8年3月31日（火）10時00分より開催
総代会日現在総代数		500 名
出席総代数	実際に出席した総代	4 名
	代理人	1 名
	書面	436 名
	合 計	440 名
重要な議事および決議事項 〔決議事項〕 第1号議案 退任理事に対する退職慰労金の支給について 第2号議案 役員の補欠選任について		

(2) 組合員の状況

① 組合員数

(単位：組合員数)

資格区分		前期末	当期増加	当期減少	当期末
正組合員	個人	4,548	34	277	4,305
	法人	農事組合法人	1	—	2
		その他の法人	24	1	25
	計	4,573	37	278	4,332
准組合員	個人	20,077	539	932	19,684
	農事組合法人	2	—	—	2
	その他の団体	23	—	—	23
	計	20,102	539	932	19,709
合 計		24,675	576	1,210	24,041
備 考					
当期末正組合員戸数		3,091 戸			
当期末准組合員戸数		17,339 戸	合計	20,430 戸	

② 出資口数

(単位：口)

資格区分		前期末	当期増加	当期減少	当期末
正組合員	個人	1,045,173	8,692	118,226	935,639
	法人	農事組合法人	10	—	20
		その他の法人	1,168	10	1,160
	計	1,046,351	8,704	118,236	936,819
准組合員	個人	3,807,097	17,981	1,061,297	2,763,781
	農事組合法人	50	—	—	50
	その他の団体	10,360	—	—	10,360
	計	3,817,507	17,981	1,061,297	2,774,191
処分未済持分		186,998	594,964	11,630	770,332
合 計		5,050,856	621,649	1,191,163	4,481,342
備 考					
出資一口金額			1,000 円		
当期末払込済出資総額		4,481,342,000 円			

(3) 役員の状況

役 職 名	氏 名	常勤・非常勤の別	代表権の有無	担 当 そ の 他
代表理事組合長	宮 畠 徳 明	常 勤	有	総括 実践的能力者
代表理事専務	伊與木 孝 弘	常 勤	有	総括 実践的能力者
代表理事常務	長 山 典 弘	常 勤	有	信用事業担当 実践的能力者
理 事	戸 田 愛 一	非常勤	無	実践的能力者
理 事	十 河 賢 二	非常勤	無	認定農業者
理 事	福 井 誠	非常勤	無	実践的能力者
理 事	水 口 晃	非常勤	無	
理 事	岡 林 俊 宏	非常勤	無	実践的能力者
理 事	泉 豊 道	非常勤	無	認定農業者
理 事	森 本 佳 典	非常勤	無	
理 事	西 野 雅 男	非常勤	無	実践的能力者
理 事	竹 崎 誠 志	非常勤	無	実践的能力者
理 事	白 岩 哲	非常勤	無	認定農業者
理 事	澤 田 藤 代	非常勤	無	認定農業者
理 事	山 崎 賢 幸	非常勤	無	認定農業者
理 事	楠 瀬 剛 弘	非常勤	無	実践的能力者
理 事	石 黒 康 誠	非常勤	無	認定農業者
理 事	山 本 和 正	非常勤	無	認定農業者
理 事	岡 林 正	非常勤	無	
理 事	和 田 圭 司	非常勤	無	青壮年部代表理事
理 事	田 内 由 美	非常勤	無	女性部代表理事
理 事	坂 本 百合子	非常勤	無	女性理事 実践的能力者
監 事	前 田 裕	非常勤		代表監事
常 勤 監 事	山 本 久 志	常 勤		
監 事	坂 本 邦 広	非常勤		
監 事	岩 崎 文 明	非常勤		
監 事	生 永 慎 一	非常勤		
監 事	今 橋 薫	非常勤		員外監事

(注) 当組合は当組合の理事および監事の全員を被保険者とする農協法第35条の8第1項に規定する役員賠償責任保険契約を保険会社との間で締結しております。当該保険契約は、被保険者が組合の役員の地位に基づき行った行為（不作為を含みます。）に起因して損害賠償請求がなされたことにより、被保険者が被る損害賠償金や争訟費用の損害等を填補するものです。

(4) 会計監査人の状況

当組合の会計監査人は「みのり監査法人」であり、業務執行社員は「公認会計士 北川 健二氏」および「公認会計士 池田 剛士氏」です。

(5) 職員の状況

① 職員数の増減

(単位：人)

区 分	前 期 末	当期増加	当期減少	当 期 末		
				男	女	計
一 般 職 員	195	11	13	118	75	193
常用的臨時雇用者	72	4	9	20	47	67
合 計	267	15	22	138	122	260

(注) 当期末職員数には期末退職者を含んでおりません。

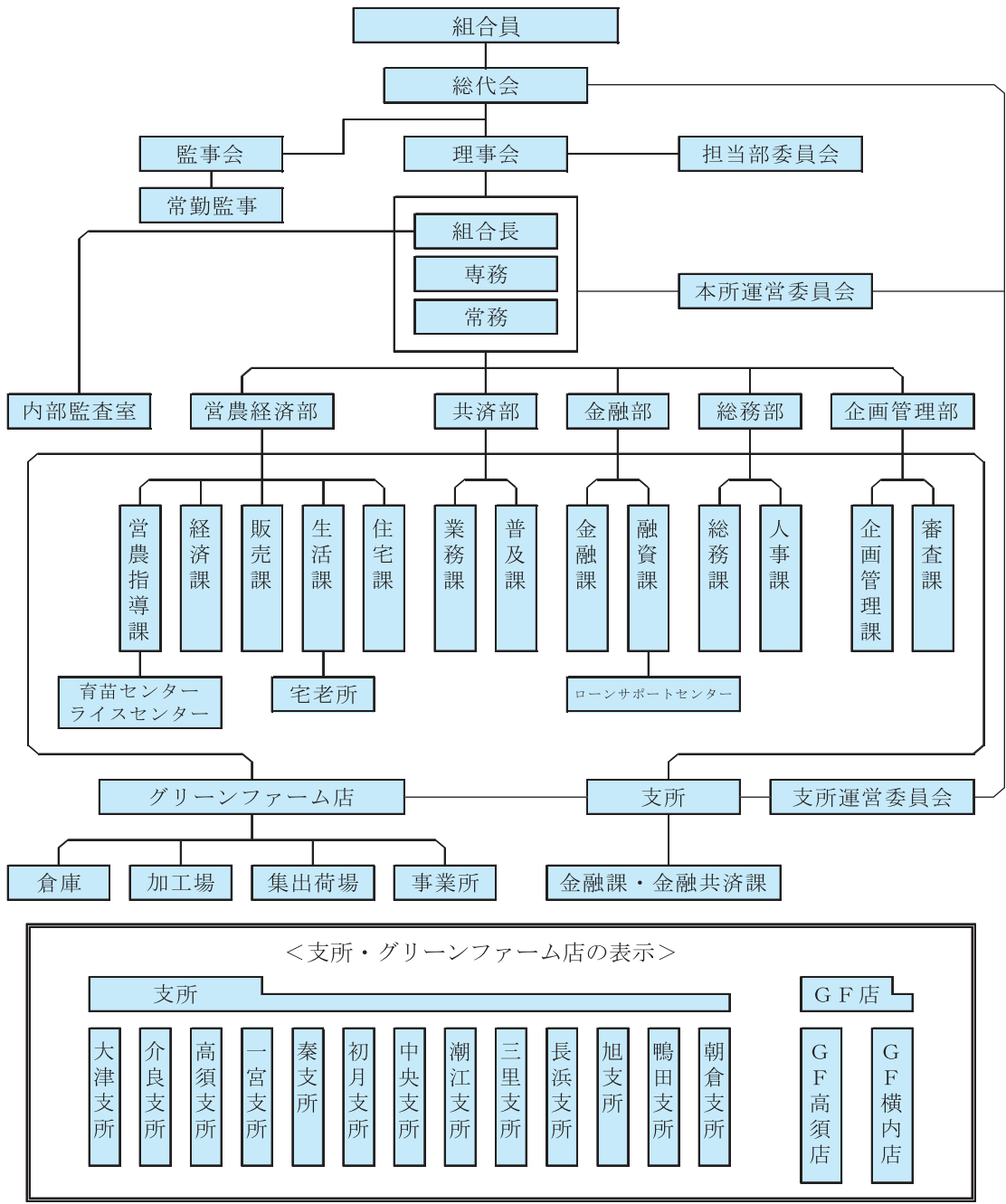
② 指導員の状況

(単位：人)

区 分	前 期 末	当 期 末	増 減
営 農 指 導 員	18	17	△1
生 活 指 導 員	4	4	—

(6) 組織の構成

① 組合の機構（令和8年4月1日現在）



② 組合員組織

組 織 名			構 成 員 数
生 産 部 会	園 芸 部 会	施 設 野 菜 部 会 (10支部)	95 名
		露 地 野 菜 部 会 (8 支部)	144 名
		花 卉 部 会 (8 支部)	62 名
		果 樹 部 会 (6 支部)	270 名
		特 作 部 会 (3 支部)	108 名
		稲 作 部 会 (10支部)	172 名
		酪 農 部	2 名
協 力 組 織	青 壮 年 部 (14支部)		211 名
	女 性 部 (16支部)		656 名
利用 者 組 織	共 済 友 の 会 (17組織)		2,839 名
	年 金 友 の 会 (17組織)		6,352 名
その他	農 業 青 色 申 告 会		184 名

(注) 当組合の組合員組織を記載しております。

(7) 施設の設置状況

① 組合の施設の状況

種 別	名 称	所 在 地	摘 要
事務所	本所	高知市高須東町4-8	
貸店舗	秦東事務所	高知市東秦泉寺70-1	子会社 ガス・S S 事業課
貸店舗	子会社 三里給油所	高知市仁井田3843-1	
貸店舗	子会社 土佐山給油所	高知市土佐山122	
利用施設	高知ライスセンター	高知市高須227-3	補助事業
利用施設	大津ライスセンター	高知市高須227-9	補助事業
利用施設	介良ライスセンター	高知市介良乙3558-1	補助事業
利用施設	育苗センター	高知市高須227-3	補助事業
加工施設	婦人の家	高知市高須東町4-8	補助事業
直販所	真心ふぁーむ らぶ	高知市高須東町4-8	
宅老所	たんぼぼ大津	高知市大津乙670-1	借施設
宅老所	たんぼぼ介良	高知市介良370-4	
宅老所	たんぼぼ朝倉	高知市朝倉横町7-3	借施設
不動産事業資産	事業用賃貸施設	高知市薊野西町3-18-18	
不動産事業資産	事業用賃貸施設	高知市薊野北町1-9-45	
不動産事業資産	事業用賃貸施設	高知市薊野北町1-9-39	
事務所	大津支所	高知市大津乙904-1	
集出荷場	大津園芸出荷場	高知市大津乙890-2	
事務所	介良支所	高知市介良乙1669-1	
集出荷場	介良園芸集出荷場	高知市介良乙1711	
加工施設	農産加工所	高知市介良乙1711	
直販所	けらけらマルシェ	高知市介良乙1669-1	
事務所	高須支所	高知市高須本町4-19	
倉庫	南部倉庫	高知市高須新町4-8-14	
事務所	旧五台山支所	高知市五台山5000	

種 別	名 称	所 在 地	摘 要
加工施設	里の家ぬのしだ	高知市布師田1616	
倉庫	布師田倉庫	高知市布師田3011-3	
倉庫	北部農業倉庫	高知市布師田3011-3	
事務所	一宮支所	高知市一宮中町1-6-29	
生産店舗	久重事業所	高知市重倉165-19	
加工施設	一宮加工所	高知市薊野中町14-17	
倉庫	一宮農業倉庫	高知市一宮中町3-23-12	
事務所	秦支所	高知市中秦泉寺52-2	
事務所	初月支所	高知市万々355-1	
集出荷場	城北園芸集出荷場	高知市万々355-1	
貸店舗	旧グリーンファーム一ツ橋店	高知市一ツ橋町2-113-1	
事務所	中央支所	高知市北本町3-9-41	
事務所	潮江支所	高知市梅ノ辻6-13	
貸店舗	旧潮江東出張所	高知市北新田町9-15	
事務所	三里支所	高知市仁井田1540	
集出荷場	三里園芸出荷場	高知市仁井田3844	
事務所	長浜支所	高知市長浜4828-1	
集出荷場	長浜園芸出荷場	高知市長浜5793-3	
直販所	農産物直売横浜店	高知市横浜新町4-2314	
事務所	旭支所	高知市横内96	
直販所	横内直売所	高知市横内90-1	
事務所	鴨田支所	高知市鴨部1128-6	
集出荷場	鴨田園芸集出荷場	高知市鴨部1173-1	
事務所	朝倉支所	高知市朝倉本町2-2-8	
倉庫	行川倉庫	高知市行川1007-2	
直販所	赤石良心市	高知市朝倉戊785	
貯蔵施設	生姜予冷貯蔵施設	高知市行川2115	補助事業
貯蔵施設	生姜予冷貯蔵施設	高知市行川2116	補助事業
集出荷場	朝倉園芸出荷場	高知市朝倉本町2-2-8	
生産店舗	土佐山事業所	高知市土佐山122	
貸店舗	旧Aコープ土佐山	高知市土佐山119-1	
加工施設	柚子加工調整施設	高知市土佐山桑尾248-4	補助事業
加工施設	農産物食品加工場	高知市土佐山桑尾244	
倉庫	土佐山倉庫	高知市土佐山桑尾4-1	
集出荷場	土佐山園芸出荷場	高知市土佐山桑尾244	
事務所	鏡事務所	高知市鏡小浜8	借施設
加工施設	製茶工場	高知市鏡の淵8-1	
集出荷場	農産物集荷場	高知市鏡の淵8-1	
集出荷場	野菜集出荷場	高知市鏡今井158-1	
加工施設	農産加工所	高知市鏡今井158-1	
生産店舗	グリーンファーム高須店	高知市高須東町4-8	
生産店舗	グリーンファーム横内店	高知市横内96	
機械装置	A T M	高知市内 23台	うちリース 5台
合 計		67 箇所(A T Mを除く)	

② 共済事業の委託施設の状況

ア 共済代理業者数の推移

項 目	前 期 末	当 期 増 加	当 期 減 少	当 期 末
共済代理店数	56	5	—	61

イ 当期新規代理業者

共済代理店	氏名又は名称	主たる事務所の所在地	代理業以外の主要業務
	高知トヨタ自動車株式会社 土佐道路店	高知市朝倉甲48-1	自動車販売・修理
	高知トヨタ自動車株式会社 レクサス店	高知市北本町2丁目4-12	自動車販売・修理
	高知トヨタ自動車株式会社 フォルクスワーゲン店	高知市北本町2丁目5-21	自動車販売・修理
	トヨタカローラ高知株式会社 金田店	高知市北金田1-12	自動車販売・修理
	トヨタカローラ高知株式会社 朝倉店	高知市曙町1丁目2-18	自動車販売・修理

(8) 子会社等の概況

会社名	株式会社ジェイエイ高知市
代表者氏名	代表取締役社長 宮島 徳明
設立年月日	平成23年9月1日
所在地	高知市東秦泉寺70-1
主な事業内容	① プロパンガス、高圧ガスの販売 ② ガソリンスタンド
資本金総額	5,000千円
議決権保有割合	100%

第 38 期 事 業 報 告 の 附 属 明 細 書

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで

高知市農業協同組合

1. 事業報告の附属明細書

(1) 役員に対する報酬等の明細

(単位：千円)

区 分	当期中の報酬支払額	総代会で定められた報酬限度額
理事	34,760	37,400
監事	12,597	13,500
合 計	47,357	50,900

(注) 当期中の役員退職慰労金の支払い額は次のとおりです。

理 事	36,475	千円
監 事	7,180	千円
計	43,656	千円

(2) 役員等の兼職等の明細

区 分			氏 名	兼職先名または兼業事業名	兼職先での役職名
役職名	常勤・非常勤の別	代表権の有無			
代表理事 組合長	常勤	有	宮 畠 徳 明	株式会社ジェイエイ高知市	代表取締役 社長
代表理事 専務	常勤	有	伊 與 木 孝 弘	土佐山ファクトリー協同組合	理事
				公益社団法人高知県種苗センター	理事
				株式会社ジェイエイ高知市	代表取締役 専務
				高知県農業信用基金協会	理事
常勤監事	常勤		山 本 久 志	株式会社ジェイエイ高知市	監査役

(3) 役員との間の取引の明細

(単位：千円)

役 職 名	人数	取 引 内 容 お よ び 金 額			摘 要
		取引の種類	取 引 金 額		
理事	12	貸付金	当期取引額	701	
			当期首残高	624, 655	
			当期末残高	58, 684	
			当期増減額	△565, 971	
監事	1	貸付金	当期取引額	—	
			当期首残高	2, 246	
			当期末残高	1, 795	
			当期増減額	△451	

- (注) 1. 期中新任理事の当期取引額については、理事就任日以降の取引額を記載しており、当期首残高については、理事就任日時点の貸付金残高を記載しております。
2. 期中退任理事の当期取引額については、理事退任日までの取引額を記載しております。
また、期中退任理事の貸付金残高については、理事退任日時点の残高が当期減少額に含まれております。
3. 理事12名には、期中退任理事4名が含まれております。

②共同計算

当組合は、組合員等生産者（以下、「委託者」という。）が生産した園芸農産物を無条件で受託のうえ、卸売市場等へ販売しております。これに係る販売代金および経費については、プール計算を行っております（以下、「共同計算」という。）。

共同計算の会計処理については、販売に係る費用で委託者負担のもののうち、当組合が立替処理しているものおよび当組合から委託者に支払った概算金等は経済受託債権に計上しております。

また、卸売市場等での販売代金を経済受託債務に計上しております。

委託者への精算処理にあたっては、共同計算における収入（販売代金等）と支出（立替金、概算金、運送費、集出荷場の施設費等）の計算を行い、当組合が受け取る販売手数料や集出荷場の運営料を控除した残額を精算金として委託者に支払った時点で、経済受託債権および経済受託債務を相殺する会計処理を行っております。

③当組合が代理人として関与する取引の損益計算書の表示について

購買事業収益のうち、当組合が代理人として購買品の供給に関与している場合には、純額で収益を認識して、購買手数料として表示しております。また、販売事業収益のうち、当組合が代理人として販売品の販売に関与している場合には、純額で収益を認識して、販売手数料として表示しております。

2. 会計上の見積りに関する注記

（1）繰延税金資産の回収可能性

①当事業年度の計算書類に計上した金額

繰延税金資産（純額） 55,293千円

（繰延税金負債と相殺前の金額は 55,293千円です。）

②会計上の見積りの内容に関する理解に資する情報

繰延税金資産は、翌事業年度以降、将来減算一時差異が課税所得の計算上、減算認容されることにより、税負担を軽減すると考えられる金額を計上しております。

当該金額は、将来課税所得の見積り額を限度として計上しており、将来課税所得は、令和8年度の損益計画資料を基礎として、その金額および生じる事業年度を見積っております。

しかし、見積りは将来の不確実な経営環境および当組合の経営状況の影響を受けるため、実際の課税所得の金額および生じた事業年度が見積りと異なった場合、翌事業年度の繰延税金資産に影響を与える可能性があります。

（2）固定資産の減損

①当事業年度の計算書類に計上した金額

減損損失 1,835千円

②会計上の見積りの内容に関する理解に資する情報

資産グループに減損の兆候が存在する場合には、当該資産グループの割引前将来キャッシュ・フローと帳簿価額を比較することにより、当該資産グループについての減損の要否の判定を実施しております。

減損の要否に係る判定単位であるキャッシュ・フロー生成単位については、他の資産または資産グループのキャッシュ・インフローから概ね独立したキャッシュ・インフローを生成させるものとして識別される資産グループを最小単位としております。

固定資産の減損損失の認識、測定において、将来キャッシュ・フローについては、令和8年度の損益計画資料を基礎として算出しており、一定の仮定を設定して算出しております。

これらの仮定は、将来の不確実な経営環境および当組合の経営状況の影響を受け、翌事業年度以降の計算書類に重要な影響を与える可能性があります。

（3）貸倒引当金の計上方法

①当事業年度の計算書類に計上した金額

貸倒引当金 153,277千円

剰余金処分案（第38期）

高知市農業協同組合

(単位：円)

科 目		金 額
1. 当 期 未 処 分 剰 余 金		218,475,722
2. 剰 余 金 処 分 額		144,453,518
	(1) 利 益 準 備 金	44,000,000
	(2) 任 意 積 立 金	100,453,518
	(施 設 等 整 備 積 立 金)	25,000,000
	(営 農 振 興 積 立 金)	44,000,000
	(肥 料 協 同 購 入 積 立 金)	1,453,518
	(経 営 安 定 対 策 積 立 金)	30,000,000
3. 次 期 繰 越 剰 余 金		74,022,204

- (注) 1. 任意積立金における目的積立金の種類および積立目的、積立目標額、積立基準等は附属明細書のとおりです。
2. 次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化改善事業の費用に充てるための繰越額11,000,000円が含まれております。